

電子入札システムご利用までの流れ

電子入札のご利用にあたり、必要な準備をご説明します。

電子入札システムを初めてご利用になる方

下記 1～5 までの全ての準備と設定が必要です。

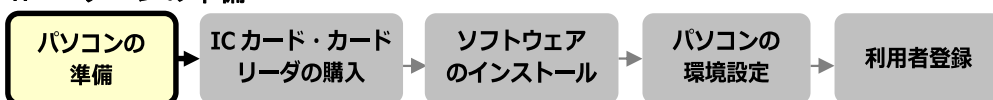
国土交通省等他団体の電子入札コアシステムを既にご利用されている方

「通信回線の確認」「4. パソコンの環境設定」「5. 利用者登録」の設定が必要です。

※通信回線の確認について

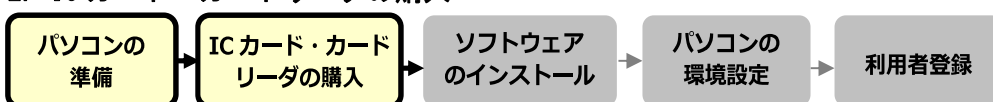
電子入札に参加するにあたり、LDAP という通信プロトコルが必要です。LDAP を使えない場合も考えられるため、社内ネットワーク管理者、又はご利用のプロバイダへのご確認をお願いします。

1. パソコンの準備



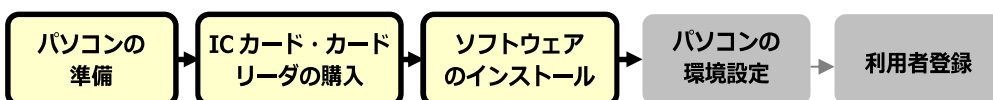
電子入札システムを利用するためのパソコンを準備します。すでにお持ちのパソコンを使用する場合は、ハードウェア、ソフトウェアの要件を満たしているか **■利用のための PC 環境設定** を参照してください。

2. ICカード・カードリーダーの購入



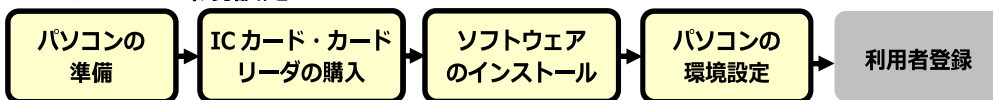
電子入札コアシステムに対応した IC カードをお持ちでない方は認証局よりご購入ください。電子入札コアシステム対応認証局は **■コアシステム対応民間認証局一覧** を参照してください。

3. ソフトウェアのインストール



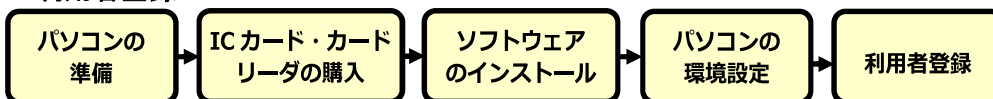
IC カード、IC カードリーダーを購入後、認証局が提供する設定マニュアルに沿って、ソフトウェアのインストールや設定を行ってください。インストール方法に関するお問い合わせは認証局までお願いします。

4. パソコンの環境設定



パソコンの環境設定を行います。設定方法は **■利用のための PC 環境設定** の (4) その他を参照してください。

5. 利用者登録



1～4 が完了した後、電子入札システムの利用者登録を行ってください。上記の準備をしていない場合、利用者登録の操作ができません。設定方法は **■操作マニュアル** を参照してください。

利用のための PC 環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

(1) ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版: 1.0GB 以上を推奨 64bit 版: 2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1 ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 ピクセル(XGA) 以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダを接続するための USB ポート 1 つ
IC カードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

(2) ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	Windows 8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) Windows 10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)
ブラウザ	Internet Explorer 11  ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer のみサポート対象となります。 ※Windows 10 に搭載されている Microsoft Edge は使用することができません。 ※Internet Explorer 以外のブラウザ(Chrome、Firefox 等)には対応しておりません。 ※Microsoft Edge 及び Google Chrome は令和4年5月6日から利用開始になります。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
.NET Framework	.NET Framework 4.6.1 以上

(3) インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP: Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS: Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP: Lightweight Directory Access Protocol

電子入札コアシステム対応民間認証局 連絡先情報一覧

2.ICカード・カードリーダーの購入
3.ソフトウェアのインストール

(注)各認証局から提供された情報に基づき記載しております。

(JACICコアシステム開発コンソーシアムHPより抜粋 2021/4/2現在)

株式会社NTTネオメイト	
サービス名	e-ProbatioPS2
URL	http://www.e-probatio.com/ (電子認証サービスポータル) http://www.ntt-neo.com/ (会社HP)
E-mail	ninshou@e-probatio.com
TEL	0120-851-240 (フリーダイヤル)
FAX	06-6348-1016
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社	
サービス名	DIACERT-PLUSサービス
URL	http://www.diacert.jp/plus/
E-mail	ホームページ(http://www.diacert.jp/plus/)の「お問い合わせ」から送信してください。
TEL	03-6771-5108
FAX	-
株式会社帝国データバンク	
サービス名	TDB電子認証サービスTypeA
URL	http://www.tdb.co.jp/typeA/
E-mail	certinfo@mail.tdb.co.jp
TEL	0570-011999 (ナビダイヤル)
FAX	03-5775-3128
東北インフォメーション・システムズ株式会社	
サービス名	TOiNX電子入札対応認証サービス
	https://www.toinx.net/ebs/info.html (TOiNX電子入札対応認証サービス) http://www.toinx.co.jp/ (会社HP)
E-mail	toinx.cert@toinx.co.jp
TEL	022-799-5566
FAX	022-799-5565
日本電子認証株式会社	
サービス名	AOSignサービス
URL	http://www.ninsho.co.jp/aosign/ (電子入札コアシステム対応電子証明書 (AOSignサービスHP)) http://www.ninsho.co.jp/ (会社HP)
E-mail	ホームページ(http://www.ninsho.co.jp/aosign/)の「お問い合わせ」から送信してください
TEL	0120-714-240 (フリーダイヤル)
FAX	03-5148-5695

(4) その他

その他、次の事項にご留意ください。

- ・使用する Windows ユーザ名やドメイン名は、2バイト文字(全角文字)を使用しないで下さい。
- ・ご利用の認証局により、ハードウェアの要件に CD-ROM が必要な場合があります。
認証局にご確認をお願いします。
- ・電子入札システムを使用する際は、**次ページ以降の(A)(B)の設定**を必ず行ってください。
設定を行わない場合、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。
パソコンを利用するユーザーが複数ある場合は、ユーザー毎に同じ設定を行ってください。

(A) 信頼済みサイト、ポップアップブロックの設定

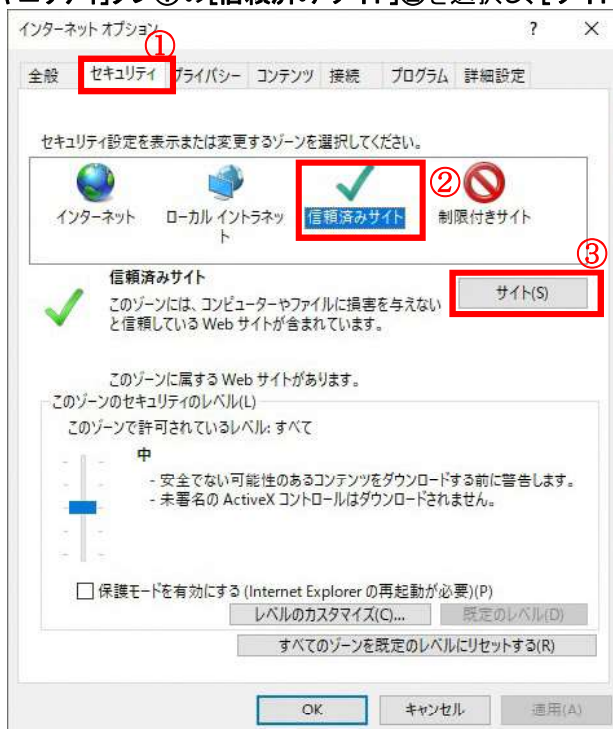
以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

(1)「Internet Explorer」を起動します。

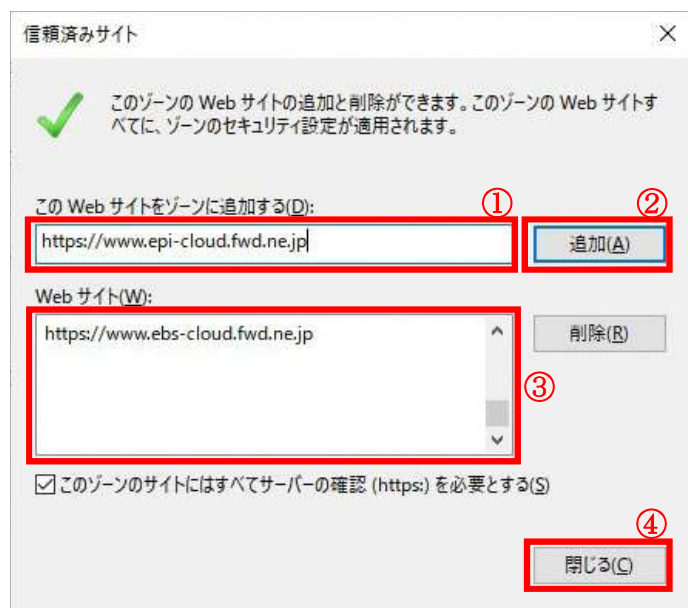
(2) ツールメニューから[インターネットオプション]①をクリックします。



(3) [セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリックします。



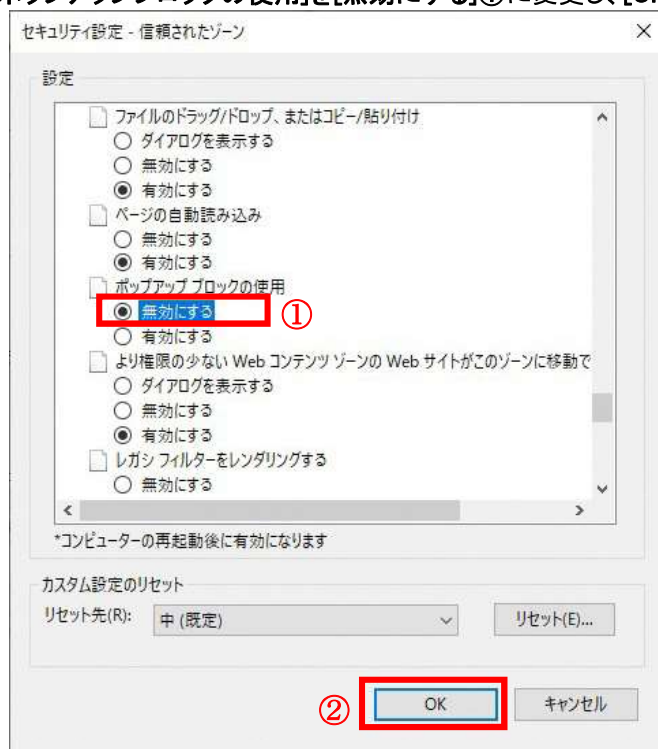
- (4) [この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URL を入力し[追加]ボタン②をクリックします。
<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)
<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>
 [Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をクリックします。



- (5) インターネットオプション画面の[レベルのカスタマイズ]ボタン①をクリックします。



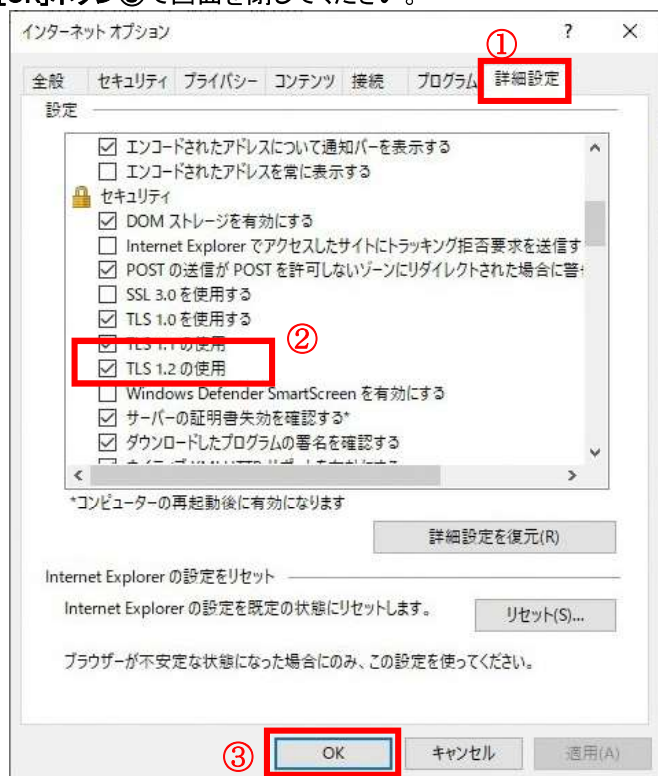
(6) [ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリックします。



(7) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。

[セキュリティ]の[TLS 1.2 の使用]②にチェックを入れます。

[OK]ボタン③で画面を閉じてください。



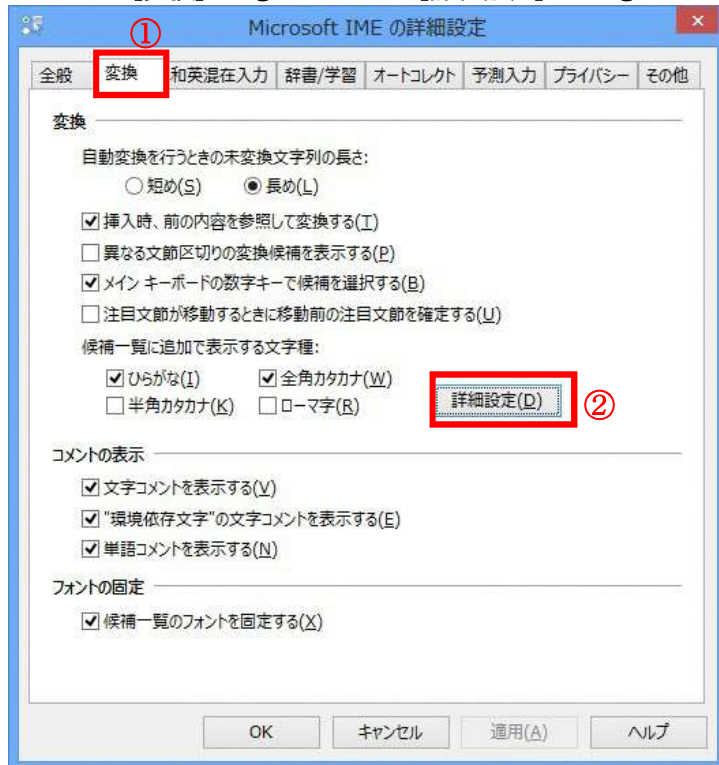
(A)の設定は以上です。

(B)使用フォントに関する設定方法

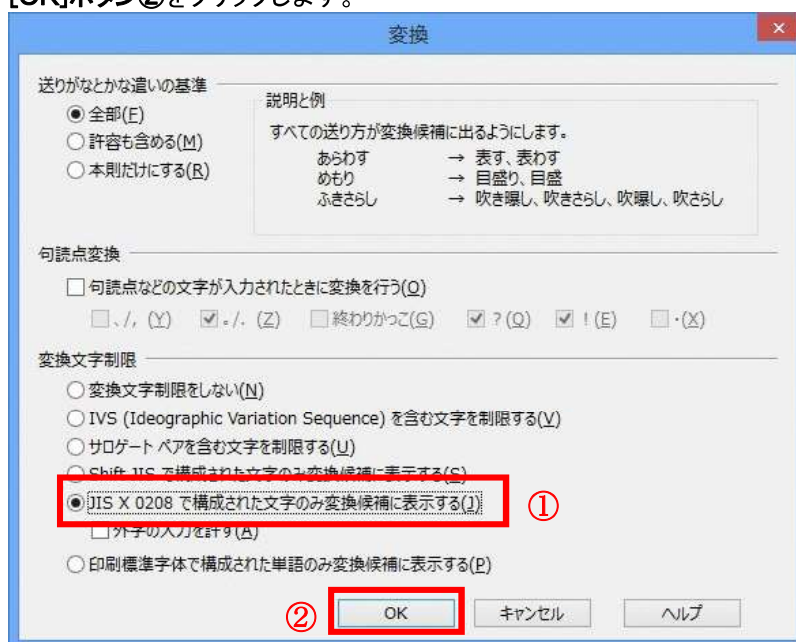
電子入札システムでは JIS2004 フォントパッケージを使用することが出来ません。以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

1. Windows8.1 または Windows10(バージョン 1909 以前)をご利用の方

- (1) タスクバーに表示されている「あ」や「A」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。
メニュー内に「プロパティ」がない場合は、「2. Windows10(バージョン 2004 以降)をご利用の方」をご確認ください。
- (2) 画面上部の[変換]タブ①をクリックし、[詳細設定]ボタン②をクリックします。



- (3) [JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する]①をチェックします。
[OK]ボタン②をクリックします。



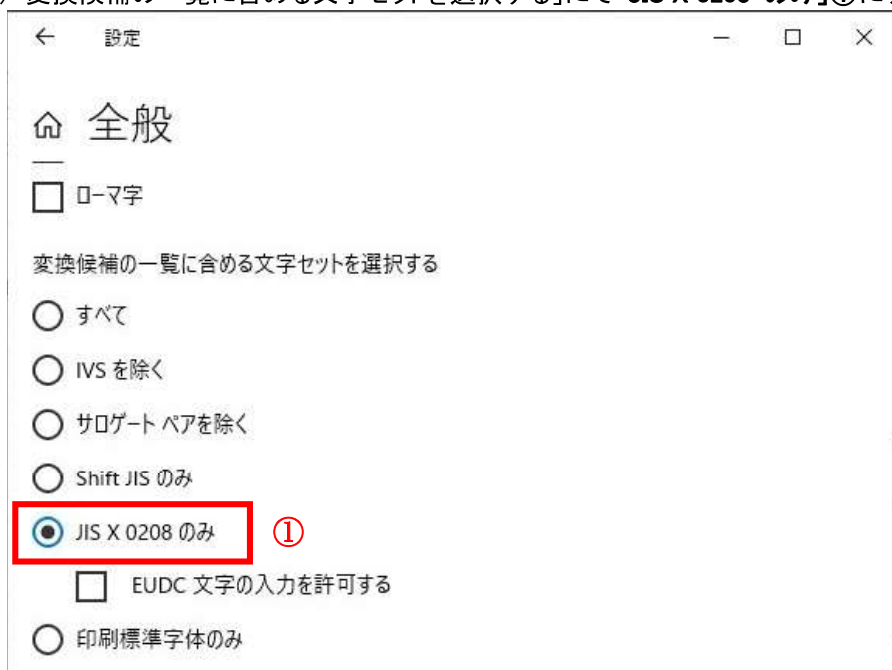
2. Windows10(バージョン 2004 以降)をご利用の方

(1) ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「設定」①を選択します。

(2) Microsoft IME の設定画面より、「全般」①をクリックします。



(3) 「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」にて「JIS X 0208 のみ」①にチェックをします。



(B)の設定は以上です。

電子入札ヘルプデスク

「4.パソコンの環境設定」「5.利用者登録」他、システムの操作方法に関するお問い合わせ先

☎ 0570-021-777 (平日 9:00-12:00 13:00-17:30)

✉ sys-e-cydeenasphep.rx@ml.hitachi-systems.com

電子入札システム(次期ブラウザ)の パソコン設定について

電子入札クライアント PC で使用するマイクロソフト社のブラウザである「Internet Explorer 11」のサポートが 2022 年 6 月 16 日をもって終了になることをうけ、電子入札システムの次期ブラウザ対応（「Microsoft Edge」および「Google Chrome」）を 2022 年 5 月 6 日より対応開始します。

（Internet Explorer サポートに関する詳細は下記 JACIC のホームページをご参照ください。

http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/data/20220201_oshirase.html)

ご利用のパソコンにおきましては、次期ブラウザを利用するためのブラウザ設定を行う必要があります。設定を行わない場合、下記参考画面のようなエラーが表示されて電子入札システムにログインできません。

次期ブラウザの利用開始までに次ページ以降の**次期ブラウザの設定方法 項番 1～3**を参照の上、設定をお願いします。

次期ブラウザの設定方法

1. 動作保証環境の確認

ご利用のパソコンが下記要件（１）（２）を満たしているかご確認をお願いします。

（１）ハードウェア（現行システムからの変更はありません）

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版:1.0GB 以上を推奨 64bit 版:2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1 ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024×768 ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダを接続するための USB ポート 1 つ
IC カードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

（２）ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	Windows8.1 エディションなし、Pro（32bit 版/64bit 版） Windows10 Home/Pro（32bit 版/64bit 版）
ブラウザ	Internet Explorer 11 Microsoft Edge(Chromium 版)(バージョン 89 以上) Google Chrome(バージョン 89 以上) ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Internet Explorer は Windows8.1 のみサポート対象となります。 ※Microsoft Edge の IE モードは対応しておりません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。 次期ブラウザに対応した最新のソフトウェアが必要になります。
.NET Framework (※1)	.NET Framework 4.6.1 以上 ※Windows8 以降の OS では、購入時より「NET Framework 4.6.1」以上のバージョンがインストールされています。バージョンを確認したい場合は、JACIC が提供している「新システム(脱 Java)対応・電子入札補助アプリ FAQ」の 3-1 に記載されている手順をご参照ください。

(※1).NET Framework が入っていない場合は、マイクロソフト社のホームページを上、
.NET Framework のインストールをしてください。

【Windows8.1 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-8-1>

【Windows10 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-10>

2. 認証局が提供している最新ソフトウェアのインストール

利用するクライアント PC で新たに対応するブラウザの設定変更

「次期ブラウザ対応」クライアントモジュール（電子入札補助アプリ V1.1.0 以降）の適用

※民間認証局より受注者に提供されます。各認証局の案内に従って適用していただきます。

【電子入札コアシステム対応の民間認証局お問い合わせ一覧】

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

各認証局の新方式（次期ブラウザ）に関連するページはこちらよりご確認ください。

【株式会社NTTビジネスソリューションズ】

<https://www.e-probatio.com/news/detail.html?id=345>

【三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社】

<https://www.diacert.jp/plus/news/2022.html#2022020201>

【株式会社帝国データバンク】

<https://www.tdb.co.jp/typeA/application/02.html>

【東北インフォメーション・システムズ株式会社】

https://www.toinx.net/ebs/news/tx_app_verup.html

【日本電子認証株式会社】

<https://www.ninsho.co.jp/aosign/news/20211227-1.html>

3. ブラウザの設定

次期ブラウザは、Microsoft Edge および Google Chrome のキャッシュクリアとポップアップの許可登録をしてください。

3.1 Microsoft Edge (Chromium 版)

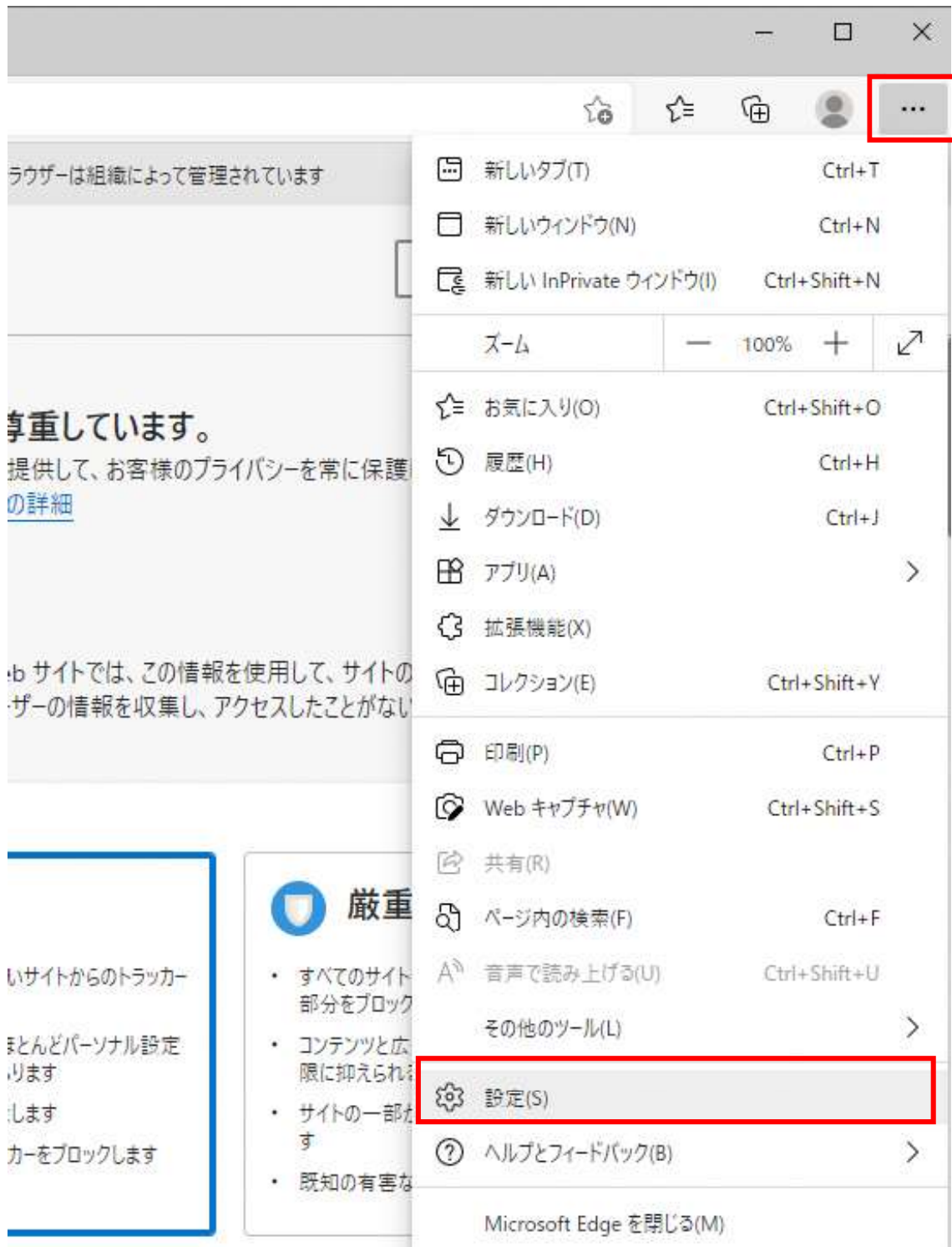
Microsoft Edge (Chromium 版) で電子入札システムを利用する前（複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前）に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

3.1.1 キャッシュクリア

(1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- (2) 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Microsoft Edge settings page at `edge://settings/privacy`. The left sidebar contains a menu with the following items: **設定** (Settings), **プロフィール** (Profile), **プライバシー、検索、サービス** (Privacy, Search, Services), **外観** (Appearance), **起動時** (Startup), **新しいタブ ページ** (New Tab Page), **共有、コピー、貼り付け** (Sharing, Copy, Paste), **Cookie とサイトのアクセス許可** (Cookies and site permissions), **既定のブラウザー** (Default browser), **ダウンロード** (Downloads), **ファミリー セーフティ** (Family Safety), **言語** (Language), **プリンター** (Printers), **システム** (System), **設定のリセット** (Reset settings), **スマートフォンと他のデバイス** (Sync and devices), and **Microsoft Edge について** (About Microsoft Edge). The **プライバシー、検索、サービス** item is highlighted with a red box.

The main content area is titled **弊社ではお客様のプライバシーを尊重しています。** (We respect your privacy). It includes a section for **トラッキングの防止** (Tracking prevention) with three options: **基本** (Basic), **バランス** (Balanced), and **厳重** (Strict). The **バランス** option is selected and highlighted with a blue box. Below this, there is a section for **閲覧データをクリア** (Clear browsing data). It states that this will clear history, passwords, cookies, etc. for the current profile. There are two buttons: **今すぐ閲覧データをクリア** (Clear browsing data now) and **クリアするデータを選択** (Select data to clear). The **クリアするデータを選択** button is highlighted with a red box.

- (3) 「Cookie およびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広
のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信すること

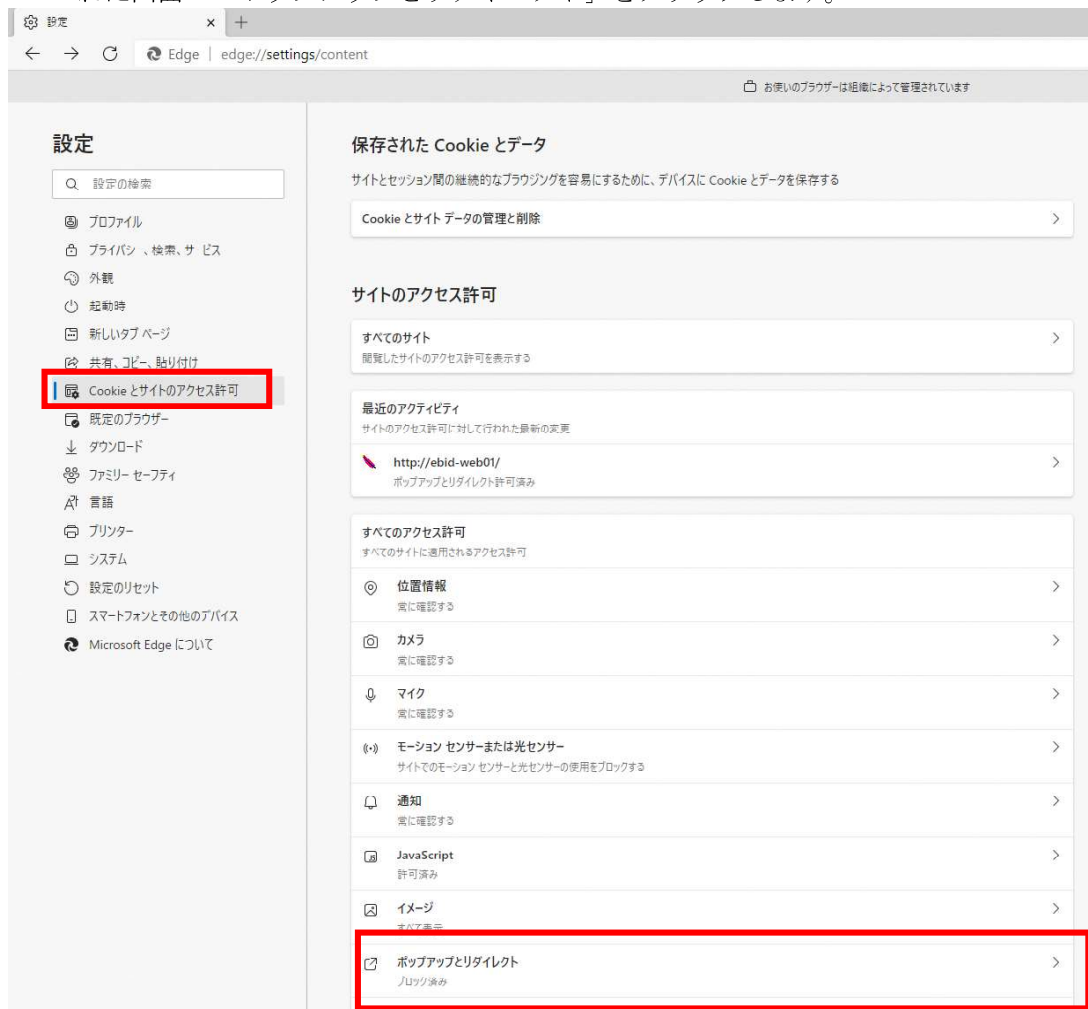


3.1.2 ポップアップ許可の登録

- (1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(2) 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



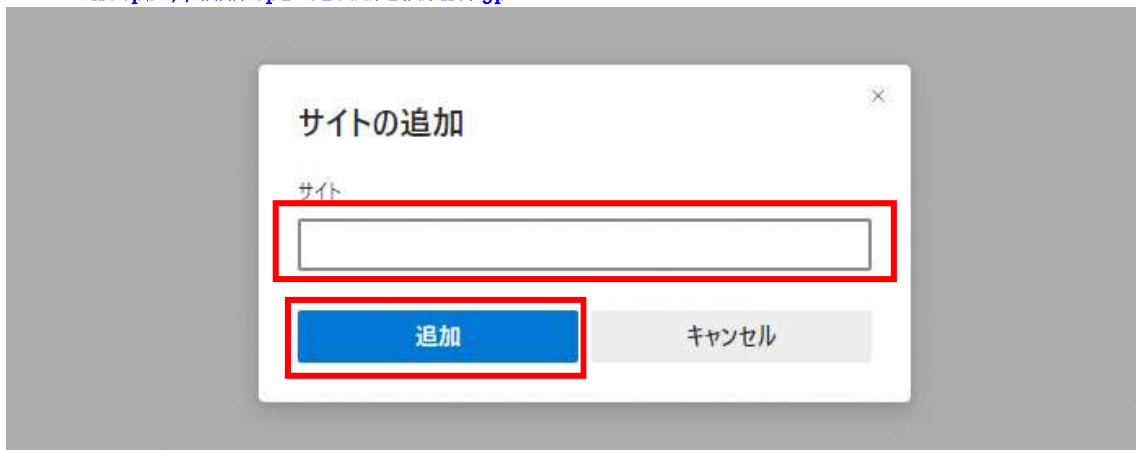
(3) 「許可」欄の右にある「追加」を押下します。



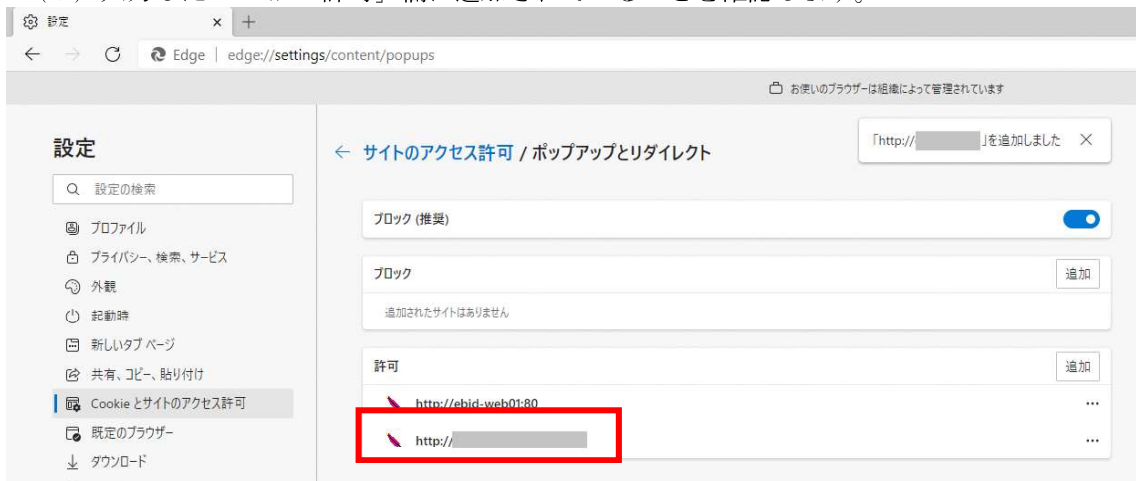
(4) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



(5) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



3.2 Google Chrome

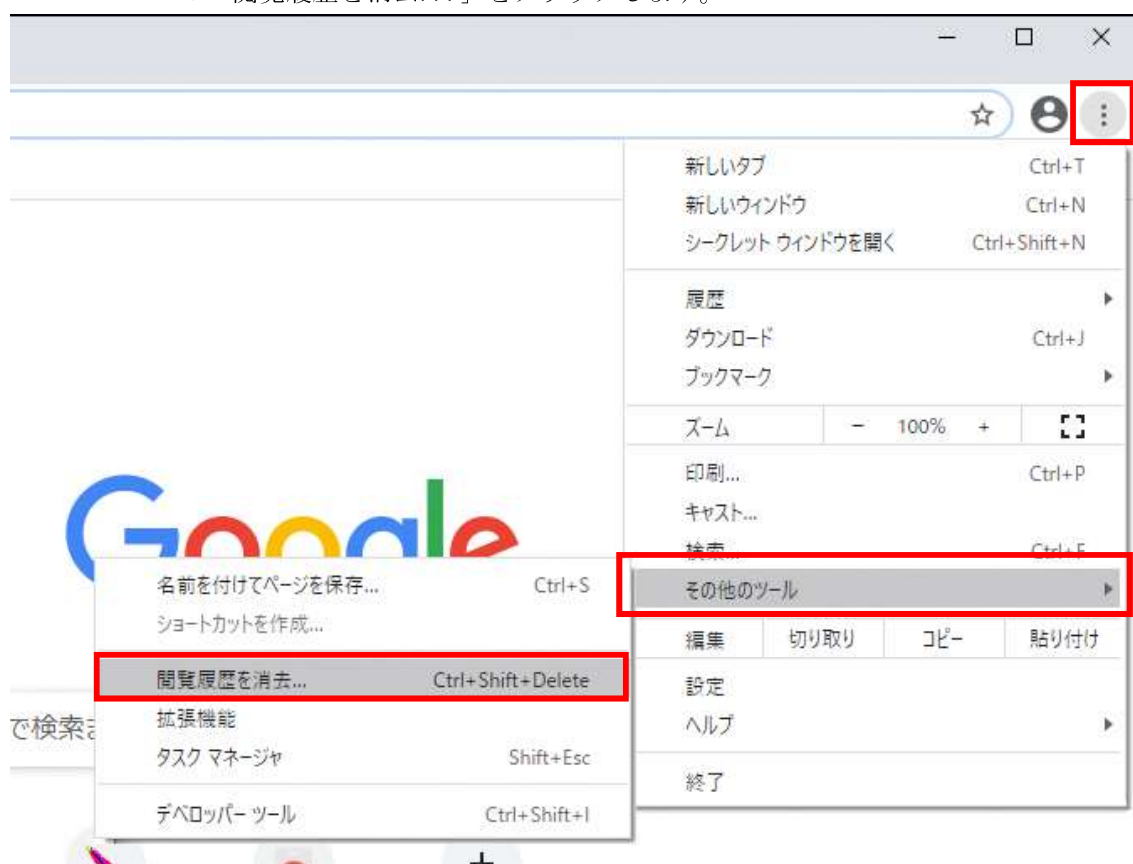
Google Chrome で電子入札システムを利用する前（複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前）に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

3.2.1 キャッシュクリア

- (1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「その他のツール」にマウスポインタを合わせ、表示されるサブメニューの「閲覧履歴を消去…」をクリックします。

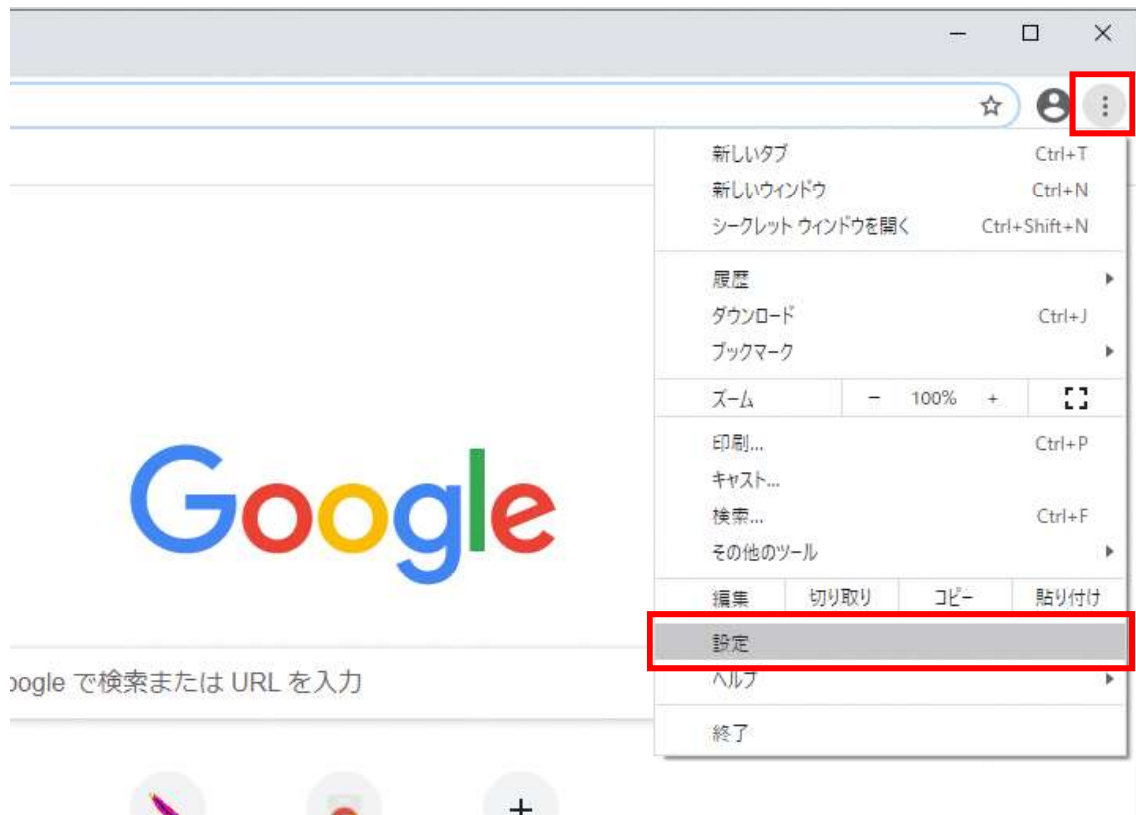


- (2) 「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「データを削除」ボタンをクリックします。

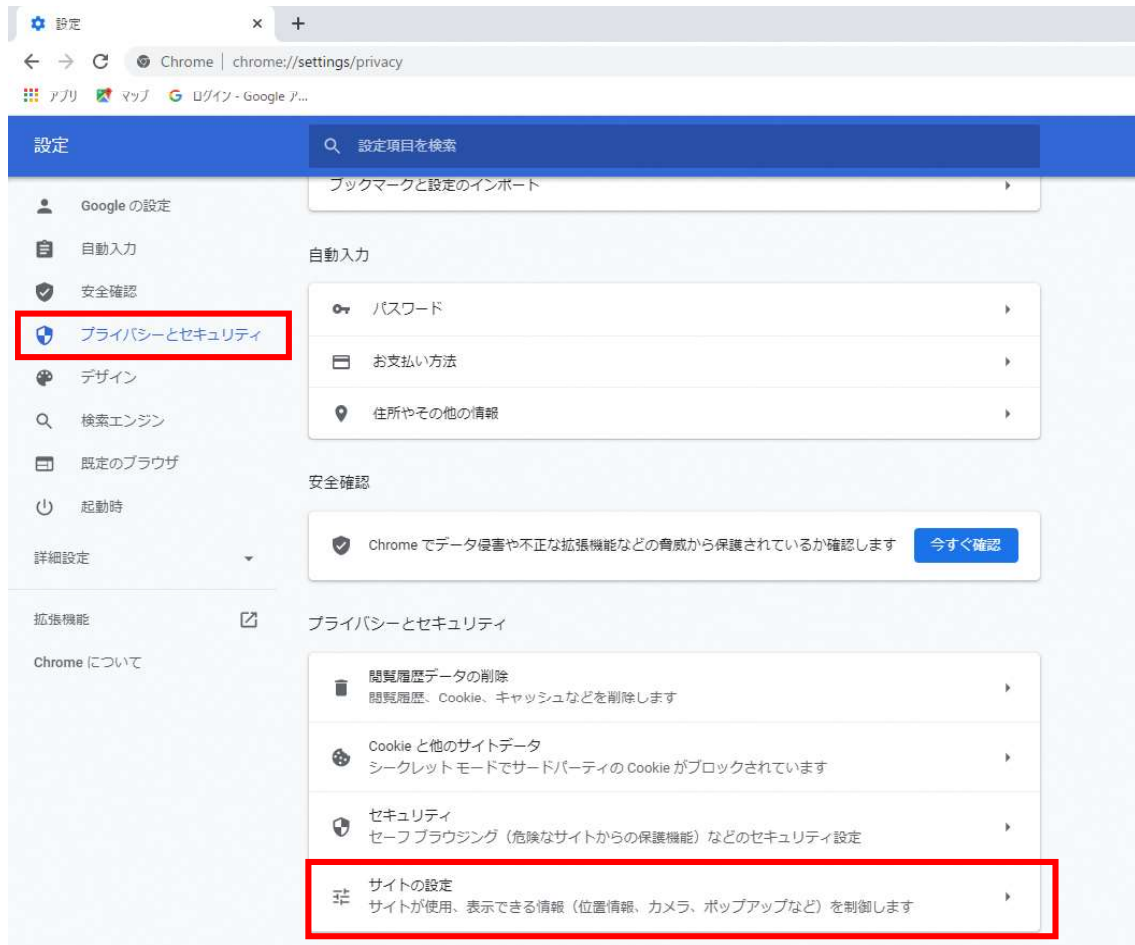


3.2.2 ポップアップ許可の登録

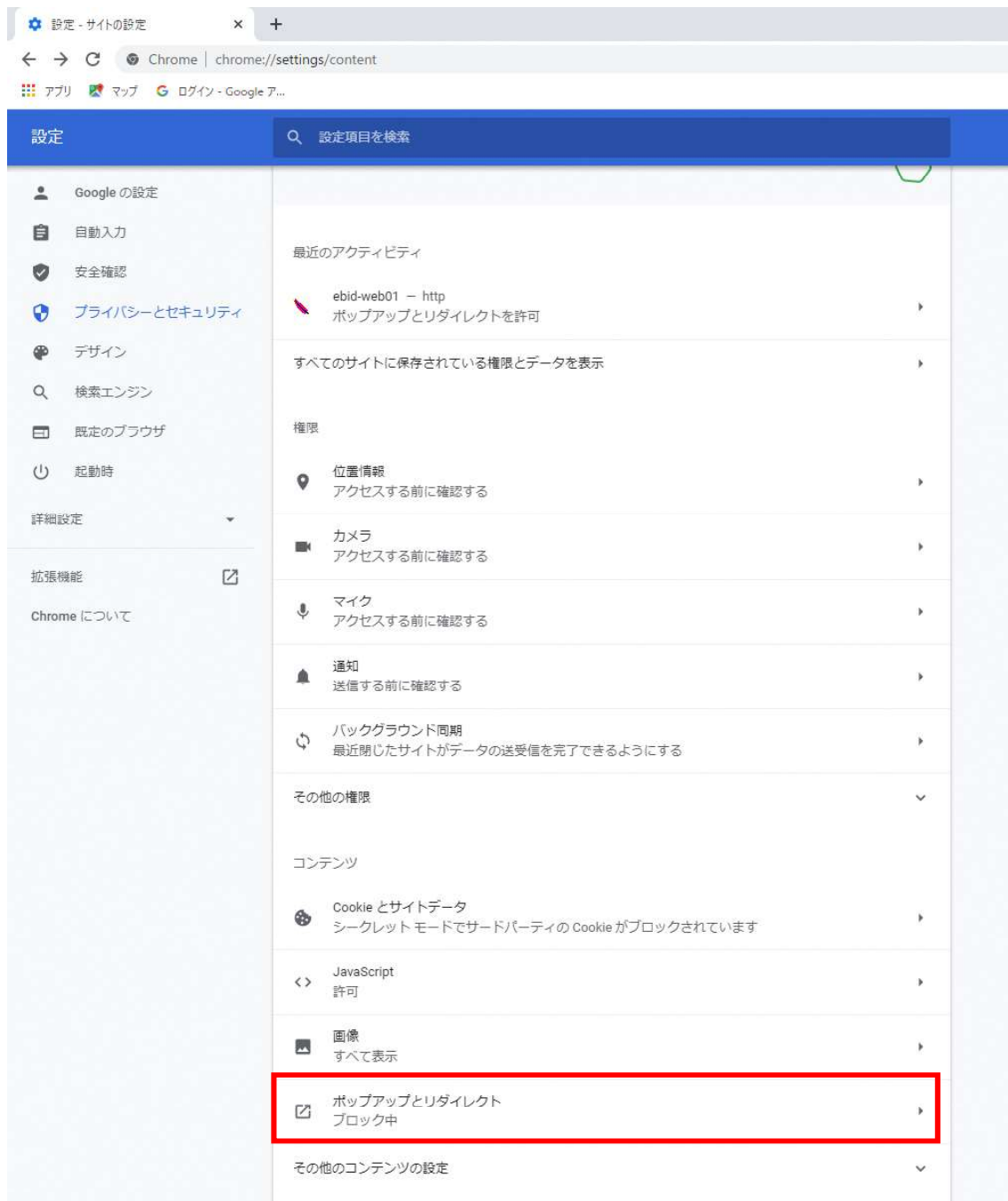
- (1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



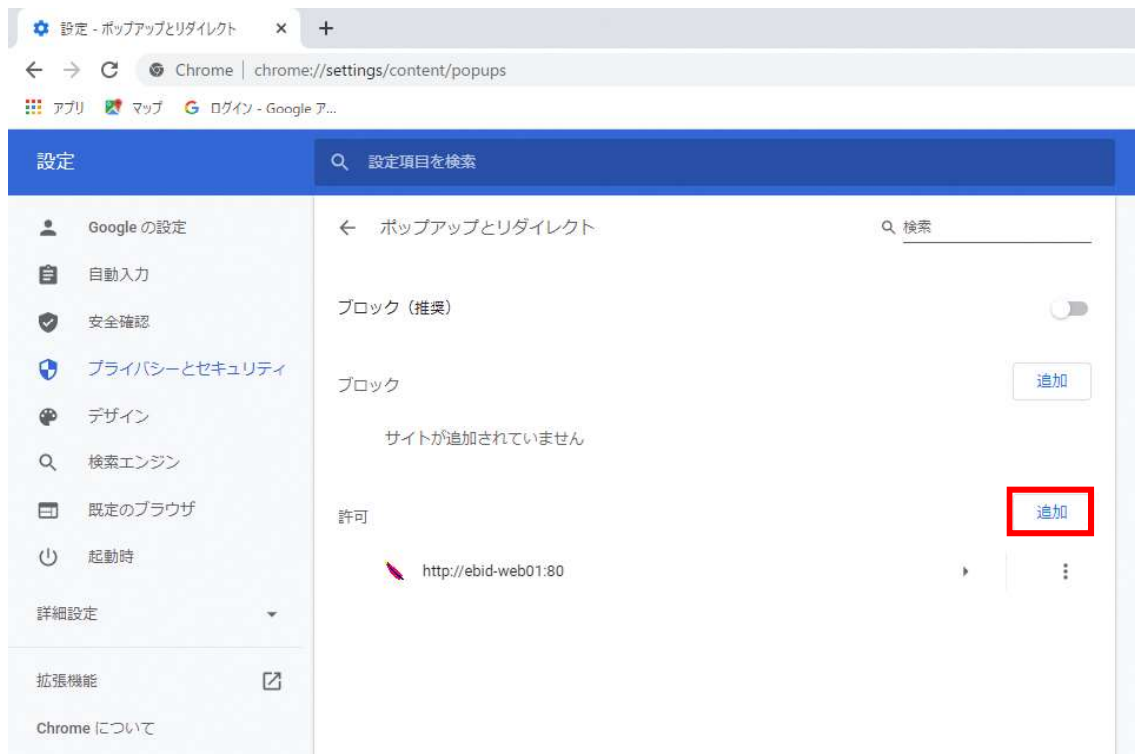
(2) 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



(3) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(4) 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



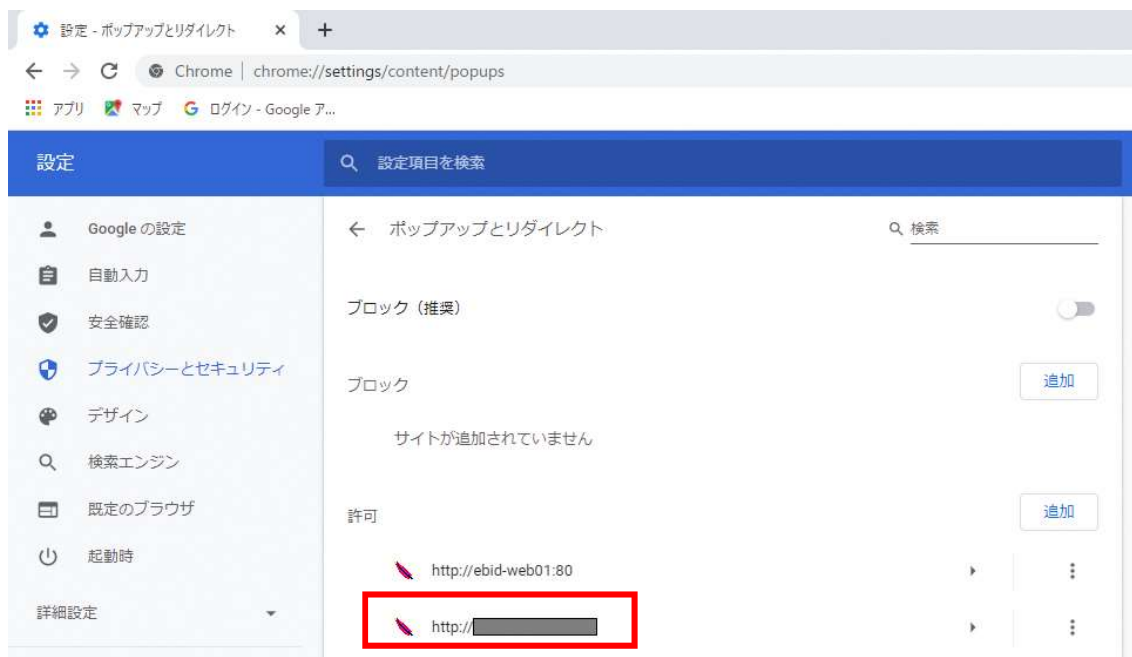
(5) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp>

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



(6) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



各ブラウザの設定は以上です。

(補足) .NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

①Windows8.1 の場合

「コントロールパネル」－「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

②Windows10 の場合

Windows10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。

レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしてもバージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1) スタート メニューの[ファイル名を指定して実行]を選択し、「regedit」と入力し、
[OK]を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2) レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\NET Framework Setup\NDP\v4\Full

※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3) 名前「Release」、型「REG_DWORD」のデータを確認します。括弧で記載された番号がバージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。

表に記載のキーが存在しない場合は、.Net Framework4.5 以降はインストールされていません。

表. .Net Framework のバージョン対応表

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8